

萩法人会が「どんぐりの森」づくりを実施

令和5年3月2日（木）、萩市川上武井谷の萩市有林において、公益社団法人萩法人会（会長：田村充正）主催による「どんぐりの森」植樹が開催されました。萩市立三見小学校の全校児童19名のほか、萩法人会、萩ロータリークラブ会員など75名が参加し、200本のクヌギの苗を植栽しました。

この取組は、植栽などの社会貢献活動を通して、子どもたちに、自然の中での生命の育み、尊さを感じてもらい、地球温暖化防止などの自然環境問題に関心を持ってもらうことを目的に、同会が平成17年度から（公財）やまぐち農林振興公社の「記念の森」造成事業の助成を受け、毎年実施しているもので、今年で18回目となります。

子どもたちは、将来の「どんぐりの森」に想いをはせ、1本1本丁寧に植えていました。



植栽の様子



参加者記念撮影